

医療関係従事者

概 要

医師数等の概要

医師及び歯科医師数は、年々増加しており、2008（平成20）年12月31日現在、医師286,699人、歯科医師99,426人。

医療関係従事者数

・医師	286,699人
・歯科医師	99,426人
・薬剤師	267,751人

資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「平成20年医師・歯科医師・薬剤師調査」

・保健師	51,703人
・助産師	30,130人
・看護師	918,263人
・准看護師	397,237人

資料：厚生労働省医政局調べ。(H20)

・理学療法士 (PT)	45,358.3人
・作業療法士 (OT)	26,261.3人
・視能訓練士	5,603.4人
・言語聴覚士	8,583.3人
・義肢装具士	141.9人
・歯科衛生士	84,777.5人
・歯科技工士	11,651.3人
・診療放射線技師	46,115.8人
・臨床検査技師	59,759.4人
・臨床工学技士	16,559.2人

資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「平成20年医療施設調査・病院報告」
※常勤換算の数値

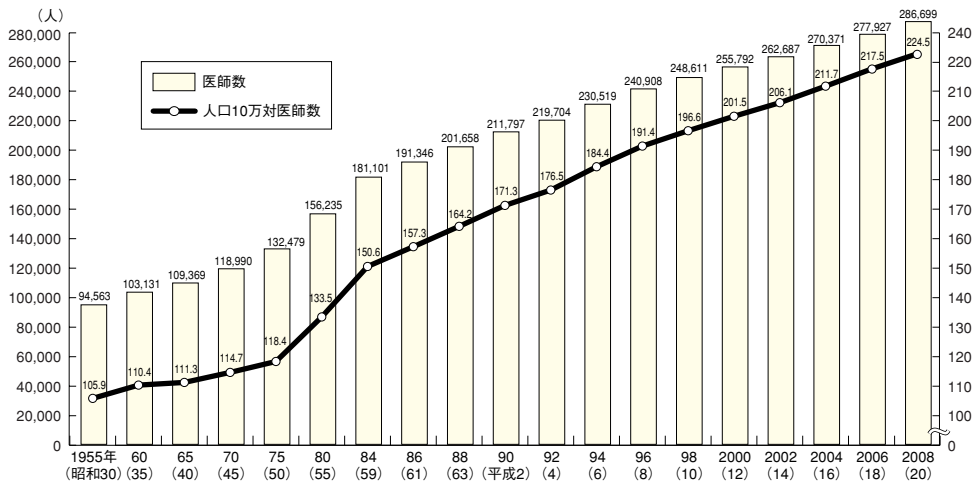
・就業あん摩マッサージ指圧師	101,913人
・就業はり師	86,208人
・就業きゅう師	84,629人
・就業柔道整復師	43,946人

資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「平成20年度保健・衛生行政業務報告（衛生行政報告例）」

・救急救命士	37,567人
--------	---------

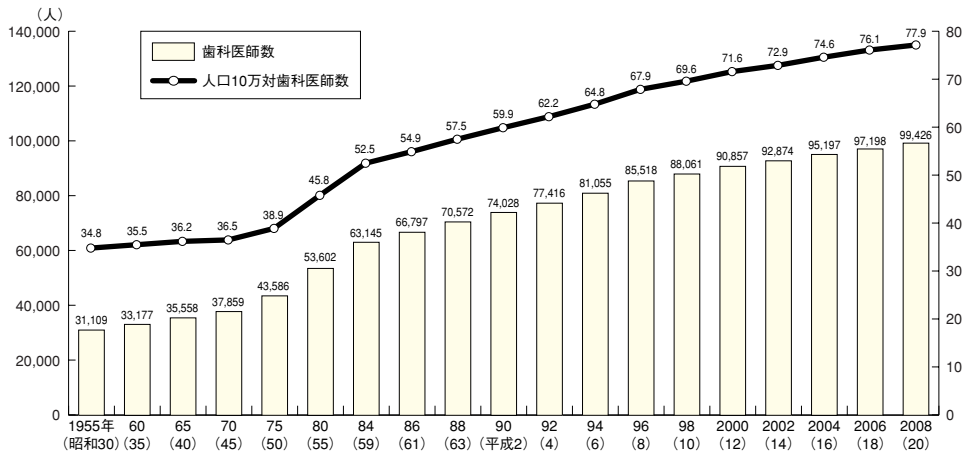
資料：厚生労働省医政局調べ。(H21.12.31現在)

詳細データ① 医師数の推移



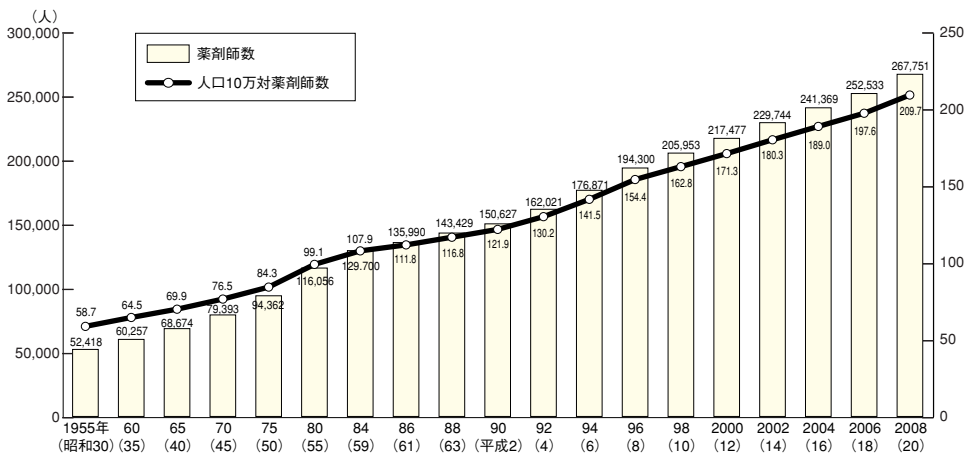
資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「医師・歯科医師・薬剤師調査」

詳細データ② 歯科医師数の推移



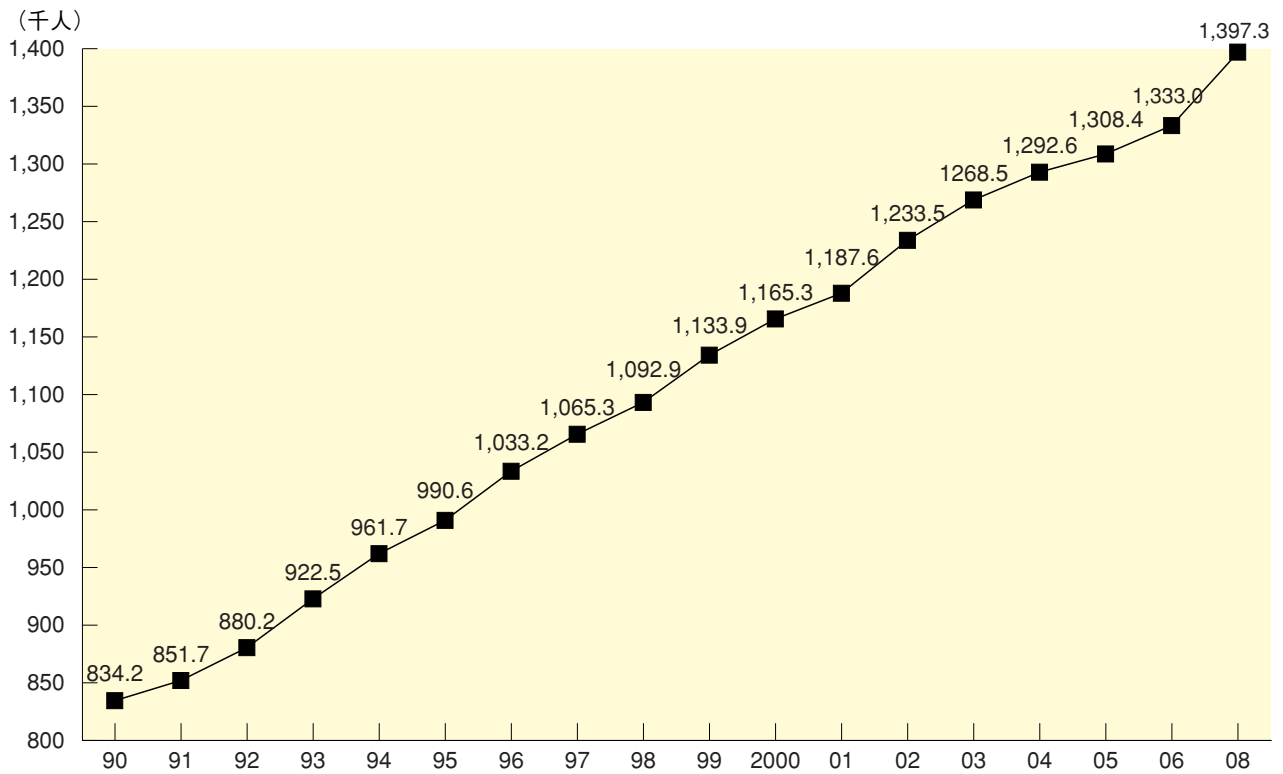
資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「医師・歯科医師・薬剤師調査」

詳細データ③ 薬剤師数の推移



資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「医師・歯科医師・薬剤師調査」

詳細データ④ 看護職員数の推移



資料：厚生労働省医政局調べ。

詳細データ⑤ 第六次看護職員需給見通し

2005（平成17）年12月に策定された「第六次看護職員需給見通し」においては、2010（平成22）年には、看護職員の需要見通しが約140万6千人に、供給見通しが約139万1千人に達する見込みとなっている。

1992（平成4）年制定の「看護師等の人材確保の促進に関する法律」及びこれに基づく基本指針に基づき、資質の向上、養力力の確保、再就業の促進、離職の防止等総合的な看護職員確保対策が講じられている。

（単位：人）

区分	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
需 要 見 通 し	1,314,100	1,338,800	1,362,200	1,383,800	1,406,400
①病 院	813,900	830,400	846,100	860,100	874,800
②診 療 所	246,200	247,900	249,600	251,300	253,100
③助 産 所	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
④介護保険関係	172,600	178,500	183,800	188,800	194,200
⑤社会福祉施設（④を除く）	15,600	16,100	16,600	17,100	17,600
⑥保健所・市町村	36,300	36,400	36,600	36,700	36,800
⑦教 育 機 関	15,900	15,900	15,800	15,900	15,900
⑧事業所、学校、その他	11,700	11,800	12,000	12,100	12,200
供 給 見 通 し	1,272,400	1,297,100	1,325,100	1,355,900	1,390,500
①年当初就業者数	1,251,100	1,272,400	1,297,100	1,325,100	1,355,900
②新卒就業者数	51,400	51,100	51,500	51,600	52,500
③再就業者数	85,000	88,200	91,200	94,600	98,400
④退 職 者 数	115,000	114,600	114,800	115,400	116,300
需要見通しと供給見通しの差	41,600	41,700	37,100	27,900	15,900
（供給見通し/需要見通し）	96.8%	96.9%	97.3%	98.0%	98.9%

（注）四捨五入のため、各項目の数値の合計等は一致しない。